

株式会社 I C (4769)

# 2022年9月期 第2四半期決算説明資料

2021年10月 - 2022年3月

2022年5月31日

1. 会社概要・事業概要
2. 2022年9月期 第2四半期連結決算内容
3. トピックス
4. 2022年9月期 連結業績予想

1. 会社概要・事業概要

2. 2022年9月期 第2四半期連結決算内容

3. トピックス

4. 2022年9月期 連結業績予想

# 会社概要

設立	1978年2月20日
資本金	4億7百万円（2022年3月末現在）
発行済株式総数	7,732千株（2022年3月末現在）
決算期	9月
代表者	代表取締役社長 齋藤 良二 代表取締役副社長 三澤 昇平
従業員数	762名（2022年3月末現在）
業種	情報サービス業 （1）ITソリューション （2）ITサービス
証券コード	4769 東証スタンダード
株式売買単位	100株単位

## ITソリューション事業

ITシステム導入における業務をトータルサポート

### ソフトウェアソリューション

ソフトウェアの  
設計・開発・運用



基幹系



WEB系



組込み系

& more

セグメント売上

18億円

### インフラソリューション

ITインフラの  
設計・構築・運用



サーバ



クラウド



ネットワーク



ストレージ

& more

セグメント売上

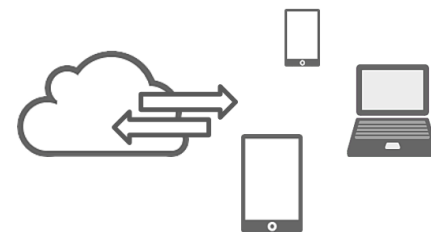
23億円

## ITサービス事業

幅広い業界に向けた  
独自サービスの  
開発・販売・提供

チケット関連サービス

聴覚障害者  
支援アプリケーション



セグメント売上

1億円

※本頁記載の数値は2022年9月期 第2四半期実績

システム導入におけるすべての行程をカバー、お客様のニーズに合わせた最適なサービスを提供

## 【ITソリューションのサービス範囲】



# I Tサービスの事業概要

## 各業界のニーズに合わせた独自サービスの開発・販売・提供



施設の管理から入場管理までを一元化

LINEで出来るクラウド型チケット販売管理サービス



こえとら

音声認識技術や音声合成技術を活用することにより、聴覚障害者が街中で健聴者と会話をするときスムーズなコミュニケーションを支援するアプリケーション

※1

「こえとら」は、2022年5月現在、総務省のご協力及び通信事業者6社\*の協賛により、株式会社フィートがサービスを提供しています

(\* ) 通信事業者6社(順不同) : 株式会社NTTドコモ、KDDI株式会社、ソフトバンク株式会社、楽天モバイル株式会社、東日本電信電話株式会社、西日本電信電話株式会社



SpeechCanvas

企業や自治体・省庁等のほか、事務所や店舗などに設置することで、聴覚障害者との自然で円滑なコミュニケーションを支援するアプリケーション

※2 ※3

※1 「こえとら」の知的財産権は国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)に帰属します

※2 「SpeechCanvas」は国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)の登録商標です

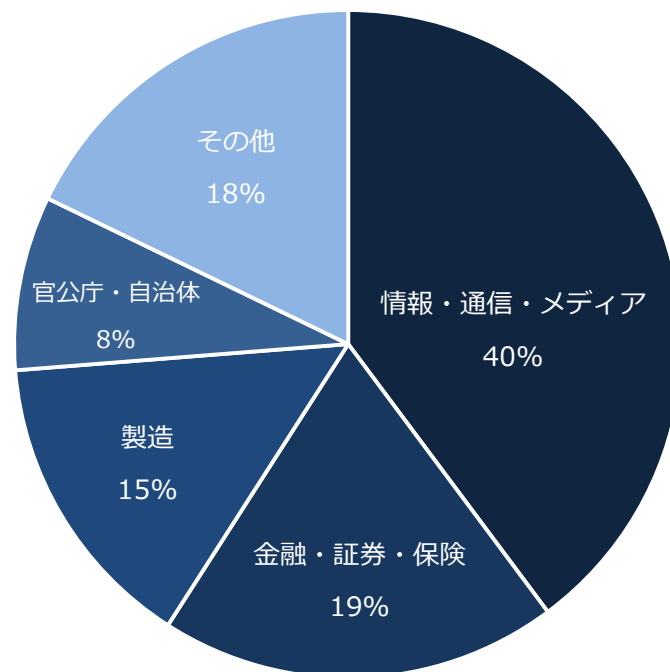
※3 「SpeechCanvas for Biz」は法人向けです

# 当社の強み① 安定した収益構造

バランスのとれた2本柱によるITソリューション事業  
幅広い業種に対してITシステム導入におけるトータルサポート



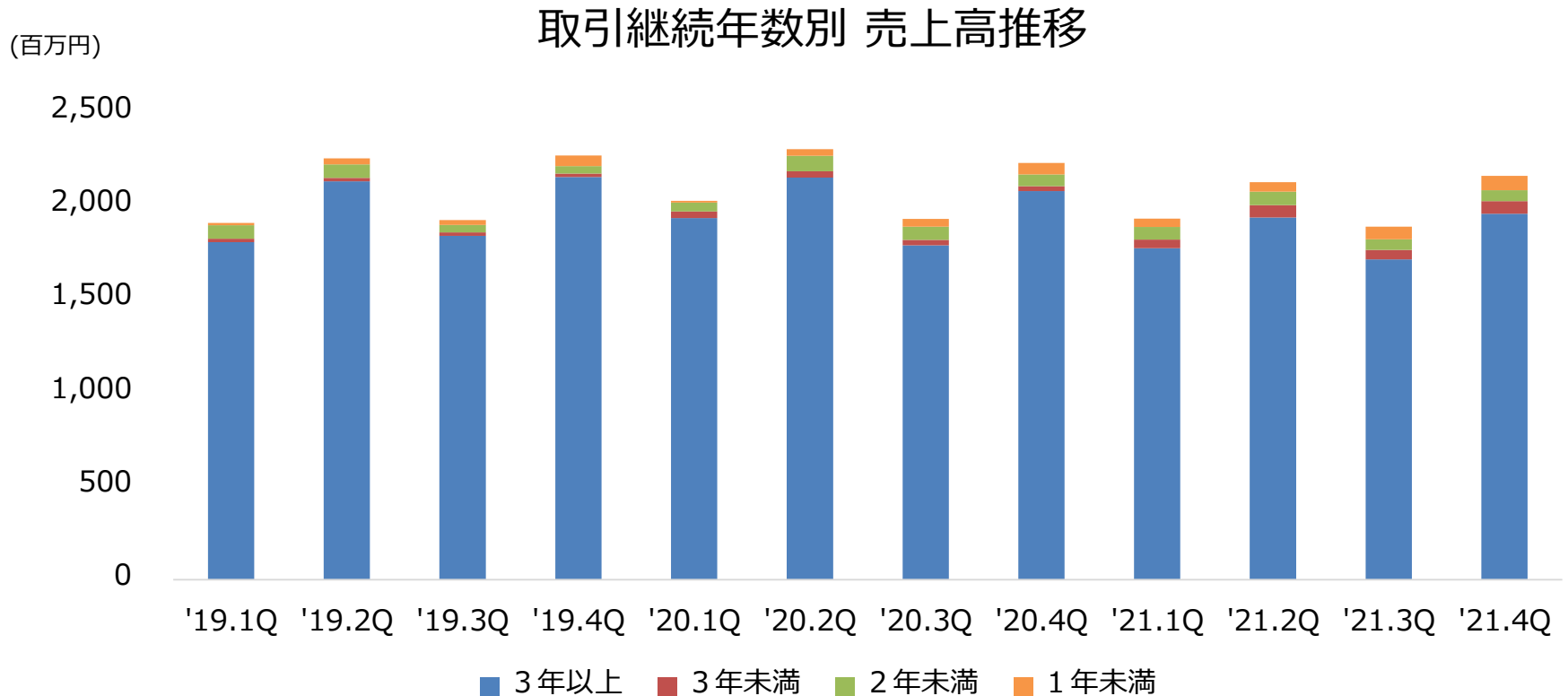
4割が成長分野である  
「情報・通信・メディア」



※本頁記載の数値は2022年9月期 第2四半期実績

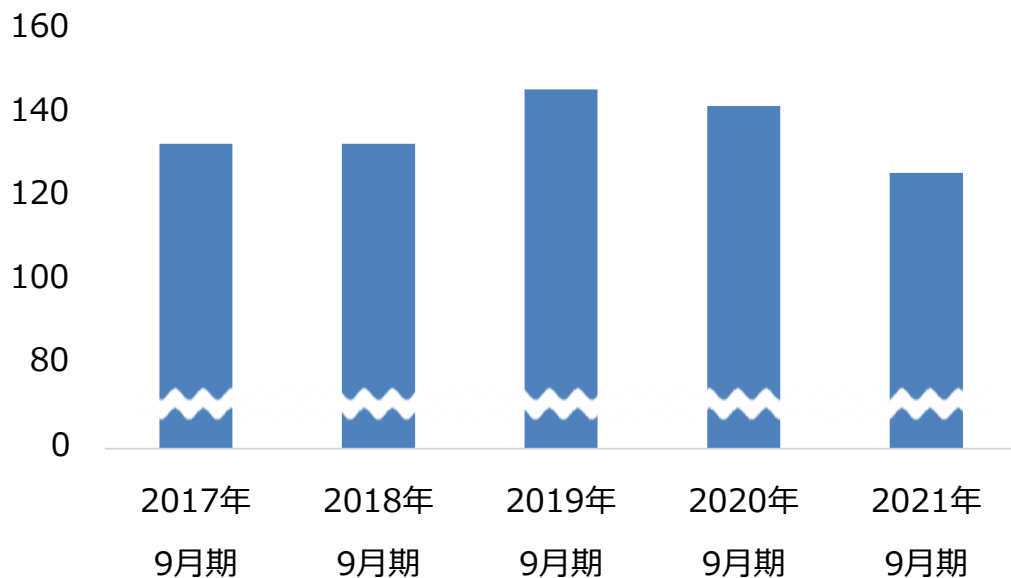


顧客からの高い信頼に基づくリピート率  
取引継続年数3年以上の顧客による安定した収益基盤



100社を超えるパートナー様との協業により  
安定した受注体制を実現

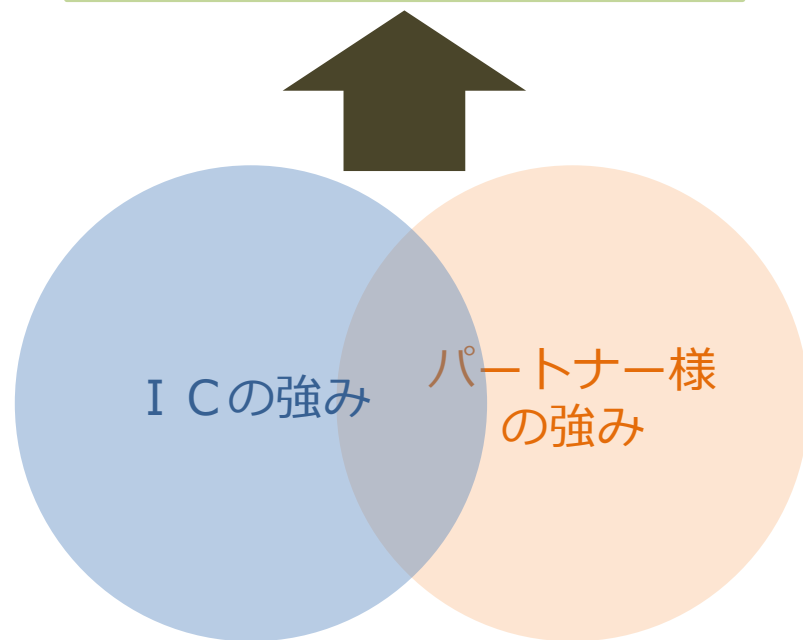
パートナー数の推移



幅広い案件対応能力

豊富な人的リソース

案件の取りこぼし回避



1. 会社概要・事業概要

2. 2022年9月期 第2四半期連結決算内容

3. トピックス

4. 2022年9月期 連結業績予想

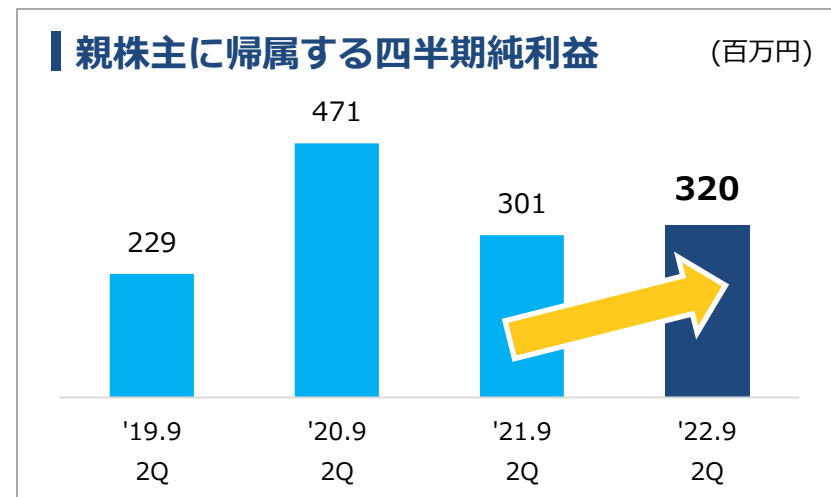
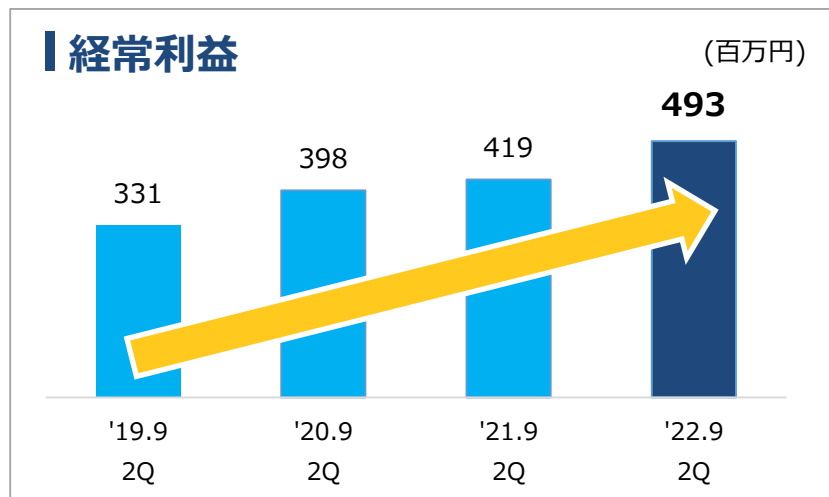
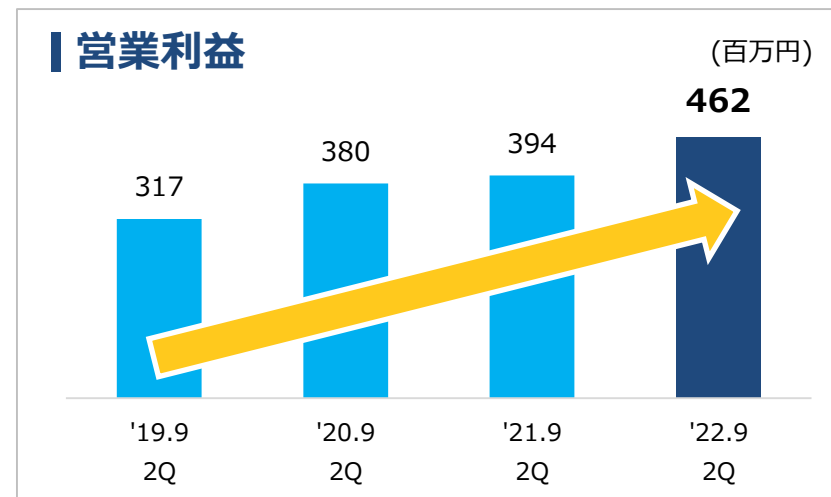
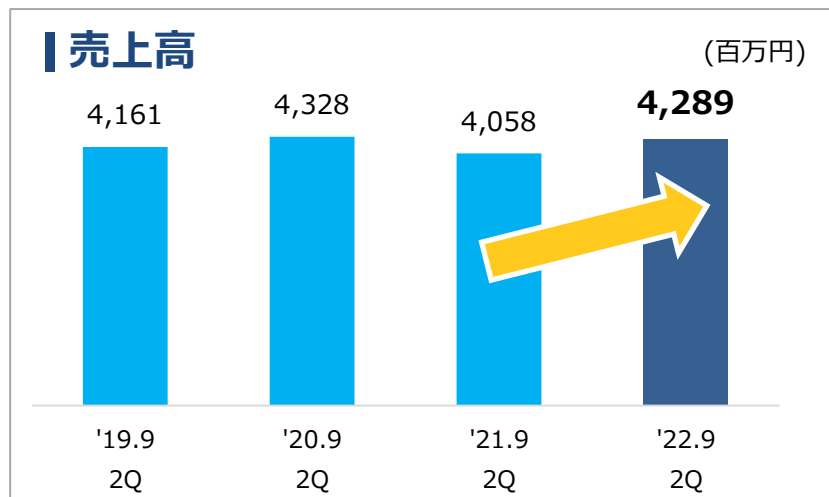
# 2022年9月期 第2四半期実績概況

## 前年同期比で増収増益を達成

(百万円)

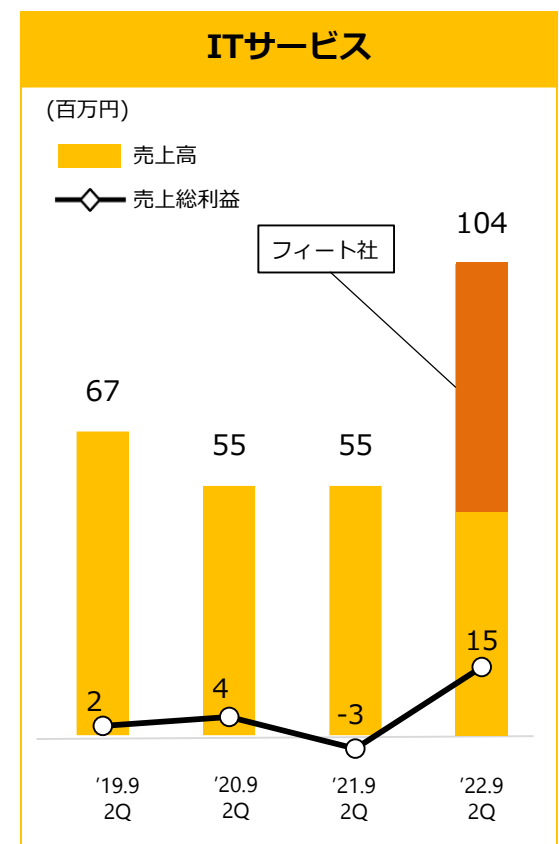
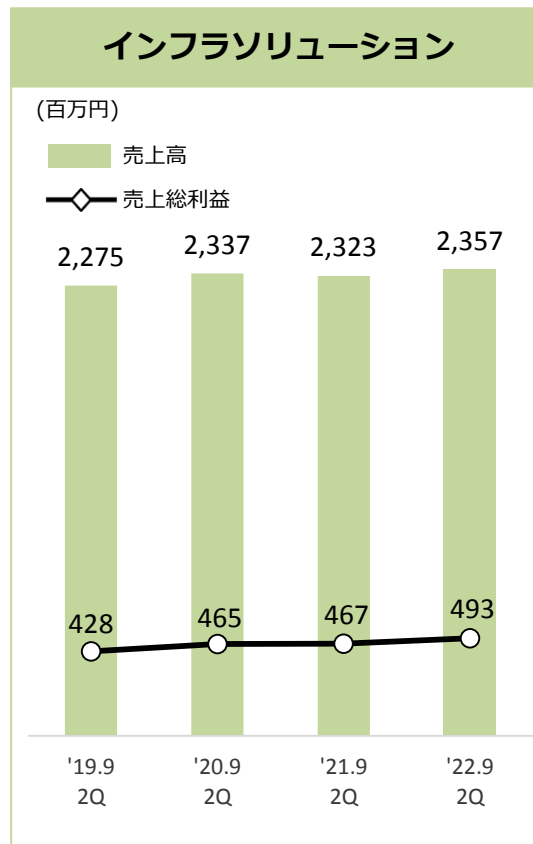
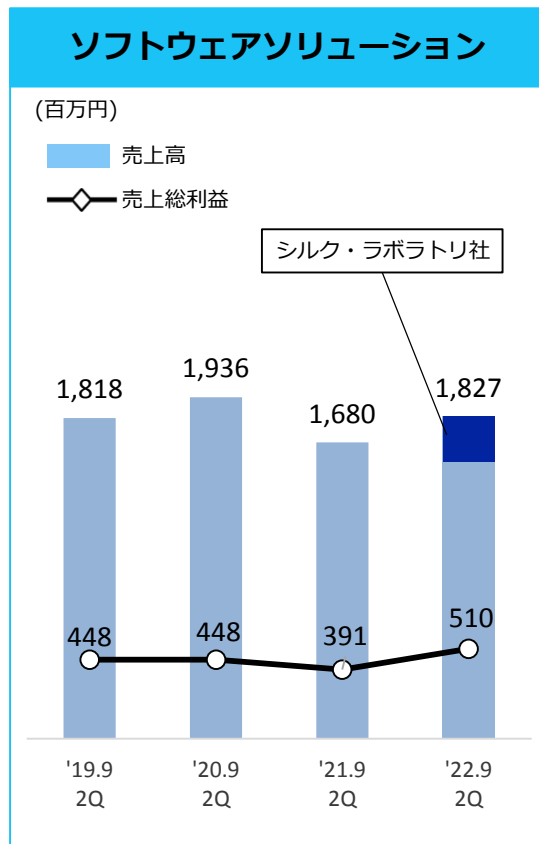
	2021年9月期 第2四半期 実績	2022年9月期 第2四半期 業績予想	2022年9月期 第2四半期 実績	前年同期比		予想比	
				増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	4,058	4,198	<b>4,289</b>	<b>230</b>	<b>+5.7%</b>	91	+2.2%
営業利益	394	334	<b>462</b>	<b>67</b>	<b>+17.1%</b>	127	+38.2%
経常利益	419	351	<b>493</b>	<b>74</b>	<b>+17.7%</b>	142	40.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	301	243	<b>320</b>	<b>18</b>	<b>+6.2%</b>	76	31.5%

## 売上高、段階利益ともに堅調に推移



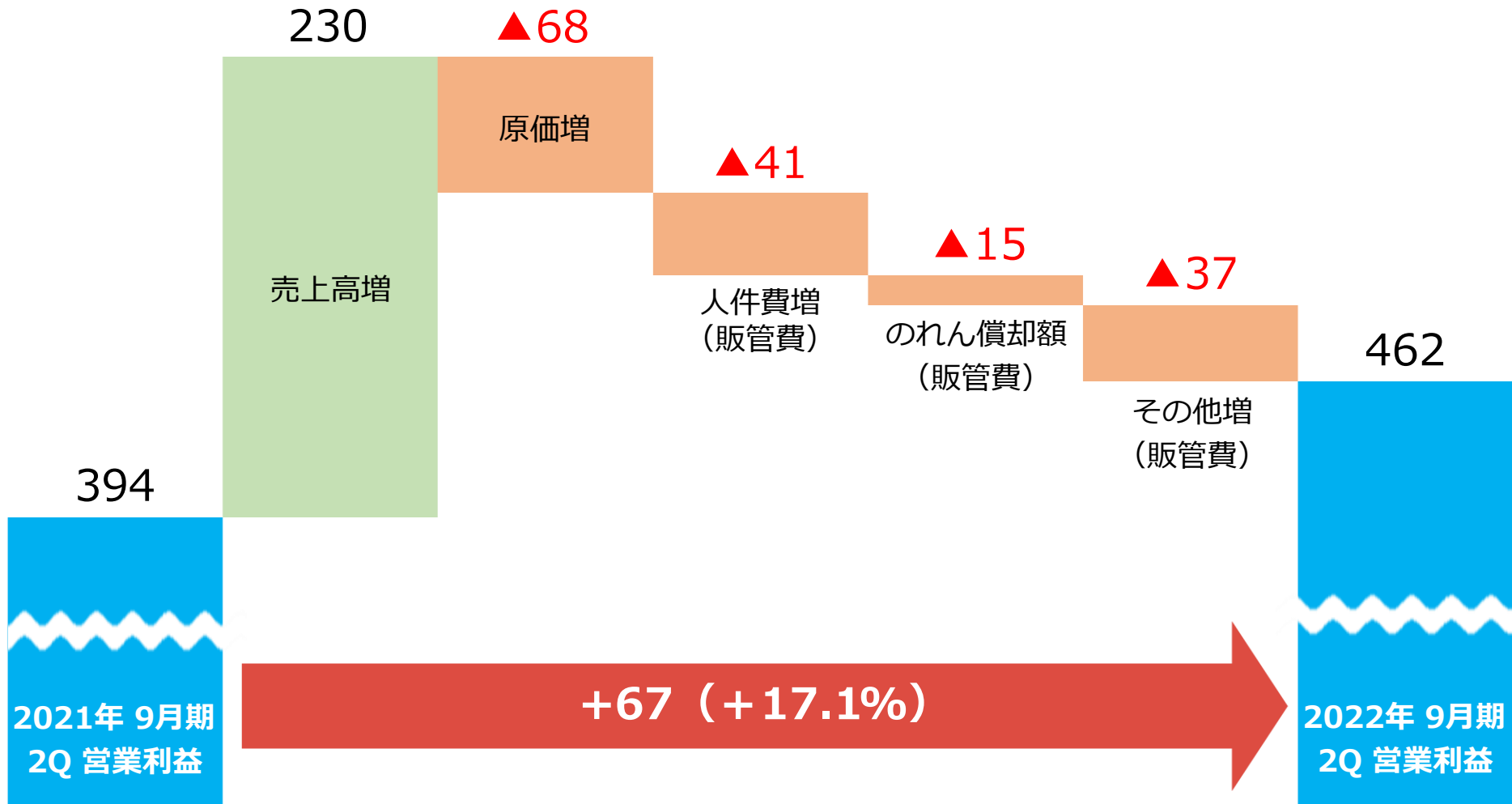
# セグメント別 実績概況

- ✓ ソフトウェアソリューションは、シルク・ラボラトリ社のグループ参入の影響もあり増収増益を達成
- ✓ インフラソリューションは、長期案件の継続で底堅く売上利益を確保
- ✓ ITサービスは、フィート社のグループ参入が追い風となり増収増益を達成



# 営業利益の増減要因

(百万円)



1. 会社概要・事業概要

2. 2022年9月期 第2四半期連結決算内容

3. トピックス

4. 2022年9月期 連結業績予想



## 「健康経営優良法人2022（大規模法人部門）」に認定

当社は、社員が安全で働きやすい職場環境を形成し、心身の健康維持・増進を支援する健康経営に取り組んでいくことを宣言します。

社員の健康

個性・能力  
の最大化

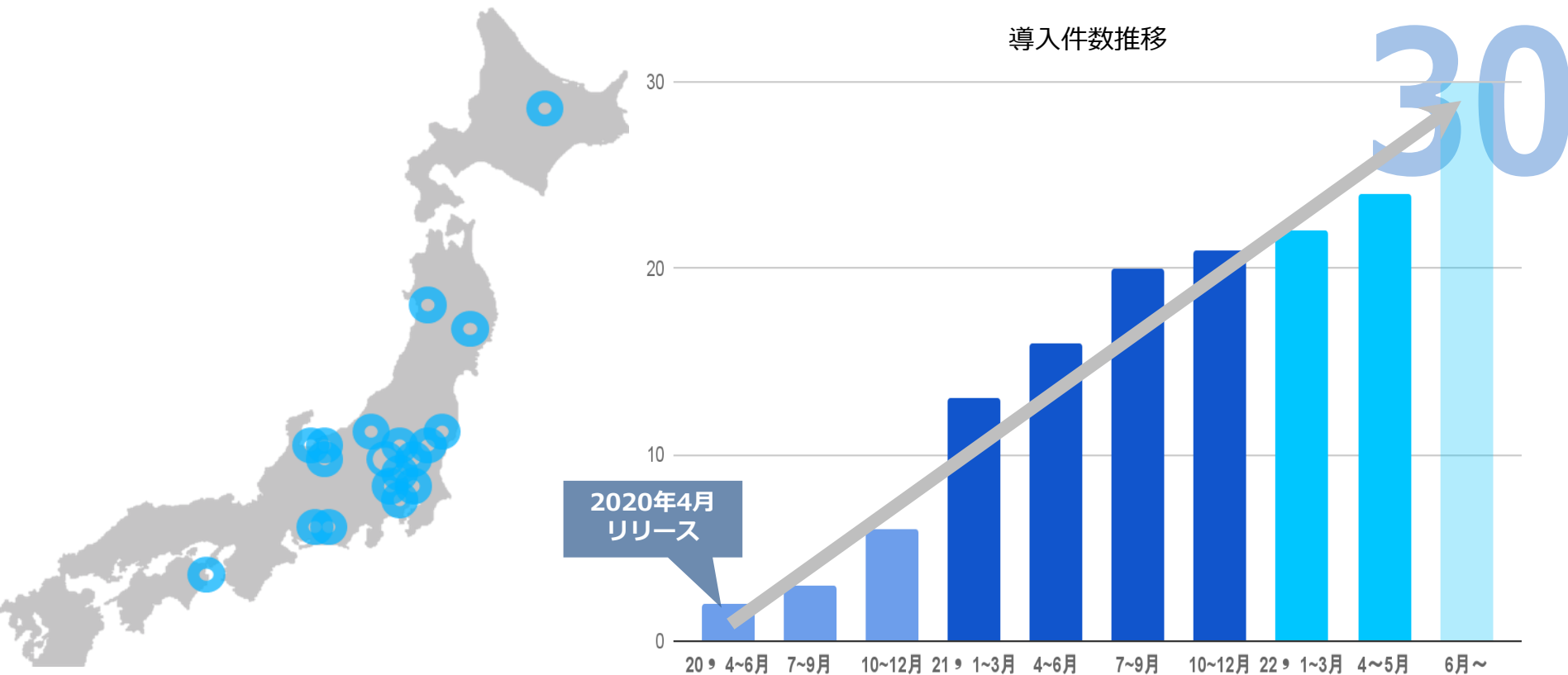
企業の発展



2022  
健康経営優良法人  
Health and productivity

## チケット for LINE Hybrid お問い合わせ数が昨年より200%増加

コロナ禍によるイベント実施規制緩和とマーケティング施策による認知拡大に伴い、自治体の公共ホールやスポーツチームだけではなく、民間施設からの要望、お問い合わせが増えてきております。6月には導入件数が30件を超える見込みです。



## ITソリューション事業に特化したサイトを新規開設



2022年2月、ICの認知拡大と新規顧客開拓を目的として、ITソリューションサイトを開設しました。

今後はさらに多くのお客様に寄り添ったコンテンツ、サイトにするため、本サイト内に〈ICメディア〉を立ち上げ、定期的にITに関わる用語や情報をお届けしています。

## 全社員参加可能型プログラム アイデアコンテストを実施



45期スタートに伴い、未来を切り開くアイデアを持った社員に機会を提供すべきだと考え、新規事業コンテストを開催。初めての試みに関わらず、多数のアイデアが集まりました。

当社経営陣に加え、テーマごとの専門家の方々にも審査に参加して頂き、先日審査を終えました。

当社の強みである技術力を活用した新規性の高いサービスや、昨今解決すべき社会課題に対するテーマ等合計3アイデアを審査通過と致しました。今期中に事業化に向けた検証を進めていきます。

## M&A先との相乗効果



2021年10月1日付で当社グループに加わった株式会社フィートと社会課題解決型の新規事業立案の取り組みをスタートさせました。

フィート社が強みとする多言語音声翻訳や音響、自然言語処理と当社の持つソフトウェア開発の実績を用いて、今後の社会ニーズの高まる領域のサービス開発を検討していきます。

本検討については今後プレス等にて随時リリースしていきます。

1. 会社概要・事業概要
2. 2022年9月期 第2四半期連結決算内容
3. トピックス
4. 2022年9月期 連結業績予想

# 2022年9月期 連結業績予想

コロナ禍の影響を一定程度見込むも、増収及び営業増益、経常増益を目指す

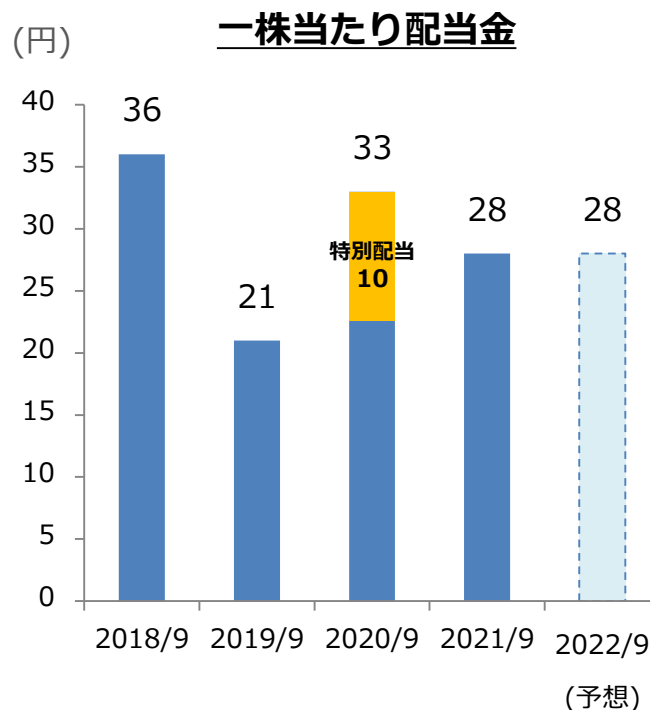
(百万円)

	2021年9月期 実績	2022年9月期 業績予想	前期比	
			増減額	増減率
売上高	8,107	8,585	+477	+5.9%
営業利益	598	624	+25	+4.3%
経常利益	668	675	+7	+1.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	487	466	▲21	▲4.4%

# 株主還元

2022年9月期の配当予想は、2021年9月期の普通配当「28円」を維持する見込み

	2021年9月期	2022年9月期 予想
一株当たり年間配当金	28円	28円
配当性向	44.2%	46.2%



※ 2018年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2018年9月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

## 免責事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本発表において提供される資料及び情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。

これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの基準と異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

また、本資料に記載される情報に関して、これに誤りがあった場合や第三者によるデータの改竄等によって生じた障害に関し、事由の如何を問わず弊社は一切の責任を負うものではありません。

それらリスクや不確実性には、弊社に関連する業界ならびに市場の状況や、国内及び国際的な経済状況及び一般的な市場環境等の要因が含まれます。今後、新しい情報や将来の出来事等が起こった場合であっても、弊社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正等をおこなう義務を負うものではありません。

### お問い合わせ先

株式会社 I C  
経営企画室

電話 03-5753-1211

FAX 03-5753-1220

Email [investor-relation@ic-net.co.jp](mailto:investor-relation@ic-net.co.jp)